



平成 24 年 4 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ イ ツ ー
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 堀 久 志
(JASDAQ・コード 7610)
問 合 せ 先 取 締 役 副 社 長 荒 井 薫
電 話 番 号 0 3 - 5 7 1 9 - 4 7 7 5

平成 24 年 2 月期通期業績予想との差異及び特別損失の発生に関するお知らせ

平成24年2月期（平成23年3月1日～平成24年2月29日）の業績予想について、平成24年1月12日付「平成24年2月期第3四半期決算短信」にて発表いたしました業績予想との差異を下記のとおりお知らせするとともに、特別損失が発生いたしますのでその概要をお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 2 月期 業績予想との差異（平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	37,000	700	700	100	193.14
今回修正 (B)	36,188	740	739	△19	△37.76
増減額 (B-A)	△811	40	39	△119	—
増減率 (%)	△2.2%	5.8%	5.7%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 2 月 期)	38,897	894	878	391	755.33

2. 修正の理由

ヨーロッパ発の世界財政危機に伴う海外経済の減速など、先行きの不透明感が高まっていることを背景に、日本国内において個人消費の冷え込みが続いたことから、売上高につきましては36,188百万円（前回予想比811百万円減）となる見込みであります。

営業利益につきましては、ECエンジンの入れ替えや店舗改装の実施など次の成長に向けた投資の実施を行ったものの、各種コストの効率化に努めた結果、740百万円（前回予想比40百万円増）となる見込みであります。経常利益も同様、739百万円（前回予想比39百万円増）となる見込みであります。

当期純利益につきましては、経常利益は増加したものの、以下に記載の特別損失の計上に加え、法人税率が変更されることに伴う実効税率の引き下げのため繰延税金資産の取り崩しを行い、法人税等調整額63百万円が増加したことにより、19百万円の当期純損失（前回予想比119百万円減）となる見込みであります。

3. 特別損失の発生とその内容

第3四半期まで、資産除去債務会計基準の適用による影響額341百万円や、業績不振店舗の閉店による特別損失61百万円、アイ・カフェの会社分割に伴う簿価資産と分割対価との差額102百万円、投資有価証券売却損15百万円など、既に計上いたしました538百万円に加え、第4四半期に計上を見込んでいる古本市場12店舗の減損損失104百万円等を合わせて、通期で約647百万円の特別損失を計上いたします。

4. 平成24年2月期配当予想について

配当予想につきましては、既に実施済みである中間配当1株当たり110円を含め通期で1株当たり220円と、平成23年7月14日付「配当予想に関するお知らせ」にて発表いたしました配当予想と変わりはありません。

以 上